

校訓 つむぎ輝け

学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ
徳 思いやりのある 豊かな心
体 強い意志 たくましい体



つむぎ輝け

八雲町立野田生中学校 八雲町野田生 146 - 1
Tel0137(66)2341 令和6年3月22日発行

バトン

～『わかった・できた・使ってみよう』を実感できる生徒の育成～

八雲町立野田生中学校長 増田正弘

暖冬で雪解けも早く、2月は、記録的な高い気温となる日もありました。地球温暖化の現象が進んでいるのでしょうか。校舎の周りの雪解けも早く、すでに春を感じた過日3月15日には、第65回卒業証書授与式が無事に終了しました。厳粛で、凜とした雰囲気の中、卒業生一人一人が緊張しながらも、堂々とした態度で臨み、素晴らしい卒業式になりました。



4月に、新入生を迎え、新しい先生方とともに、新学期が始まります。新年度の準備や構想で忙しい時期です。昨年度の教育活動の成果を新年度でさらに充実できるように、知・徳・体、バランスの取れた教育活動をさらに推し進めなければなりません。最終号の巻頭言は、新年度に渡したいことを述べてみたいと思います。

そこで、保護者・生徒・教職員対象の三者アンケート（12月実施）の第1の項目です。

- ・生徒アンケート：「学校の勉強はやる気がおき、よく理解できている。」
- ・保護者アンケート：「学校は、生徒の学習意欲を高め、『わかる、できる、使ってみよう』を意識した授業を行い、生徒の学力向上を図っている。」
- ・教職員アンケート：「授業で生徒のやる気を高め、学習内容を分かりやすく説明している。」

三者ともに概ね良好であるという結果でした。令和5年度の重点であった目標の「『わかった・できた・使ってみよう』を実感できる生徒の育成」をテーマに、実感できる教育活動を進めてきました。特に、**毎日の授業では**、学習指導の中で、本校でもクロムブック、クラスルーム、キャスト、実物投影機等を「普段使い」で大いに活用し、生徒たちもあることが自然、あって当然という感じで過ごしてきました。また、放課後や夏休み・冬休み期間に学習会を実施し、復習を中心に学習指導に取り組み、生徒たちも頑張りました。教職員一人一人が生徒に寄り添い、生徒理解を深めながら、きめ細かい学習指導や生活面での支援に取り組んできました。

新年度は、基礎・基本的な知識を着実に身に付けるために、ICT機器を有効的かつ、効果的に活用し、さらに、生徒たちが学びたいと思えるような学習活動を設定し、あ～でもない、こうでもない、と考へ、「こうしたらいいかも?」「そうか、そういう解き方(言い方)もあるか。」などと、考へを深め、時には、「この問題、ムズイ!」「どうやったら解けるんだっ~!」、「あっ、間違った!」と困ったときは、先生方に助けを求め、友達にすがり、失敗を恐れず、間違いを繰り返しながら学習し、教え合う、学び合う学習集団づくりにつなげていきます。そして、毎日、みんなが安全安心に学校生活を過ごせる野田生中学校を継続するために、次の走者にバトンを渡します。



最後になりますが、保護者、地域の皆様からの野田生中学校の教育活動推進に対し、ご理解とご協力、温かいご支援を賜りました。令和6年度も生徒たちのより良い成長に導くために一丸となって邁進していきます。1年間、本当にありがとうございました。

第65回卒業証書授与式



3月15日（金）に、野田生中学校第65回卒業証書授与式を挙行いたしました。本年度は13名の卒業生を送り出しました。たくさんのご来賓、保護者を迎えて開催いたしました。全校記念合唱、3年生卒業学校を行うことができ、心に残る式になりました。卒業生のみなさん、これからも応援しています。ご卒業おめでとうございます。

絆づくりメッセージコンクール最優秀賞受賞



本校で9月に取り組んだ「絆づくりメッセージコンクール」において、野田生中学校の作品

「考えて 人に言われて 傷つく言葉」
「いじめはするな みんなのために 未来のために」
が最優秀賞を受賞いたしました。先日の3月14日、渡島教育局 山下幹雄局長にお越しいただき、生徒代表として会長の〇〇さん、〇〇さんが表彰を受けました。ありがとうございました。

ご転出される先生方から

増田 校長先生 八雲町立八雲中学校へ

大変落ち着いた雰囲気の中で、学習や各種行事、部活動に意欲的に、取り組んでいた生徒たちでした。生徒たちの笑顔と元気な挨拶で和み、1日1日を楽しみ過ごすことができました。保護者、地域の皆様にも本校の教育活動を応援していただきました。校長として充実した2年間になりました。誠にありがとうございました。

沼田 先生 豊浦町立豊浦小学校へ

元気な生徒と温かい先生方、皆さんのお陰で、支援員として2年間本当に楽しい毎日でした。4月から別の学校での勤務となりますが、野田生中でたくさん学ばせて頂いたことを生かして参ります。ありがとうございました。

栗田 教頭先生 函館市立北中学校へ

以前9年お世話になった八雲町を今回は2年での出る形となりました。野田生中の生徒、保護者の皆様そして地域の方々には、本当にお世話になりました。遠くの地でも野田生の活躍を楽しみにしています。ありがとうございました。

森 先生 八雲町立八雲中学校へ

令和4年10月1日付けで、特別支援員として、1年半勤めました。前任校の八雲小学校では、主に低学年を1年半支援していたので、野田生中学校の生徒と接し、とても大きく感じたのが第1印象でした。楽しい思い出としては、体育の授業で、バレーボールやフットサル、卓球をしたことです。生徒と一緒に本気で活動できたことは心身ともに若返りました。4月から八雲中学校に赴任の予定です。1年半という短い期間でしたが、楽しい日々でした。どうも有難うございました。

佐々木 先生 鹿部町立鹿部中学校へ

穏やかで心優しい生徒と温かで力強い保護者に囲まれて、幸せな5年間を過ごさせていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。野田生中学校で過ごした日々を財産にし、今後も精進していきます。今まで本当にありがとうございました。

稲垣 さん ご勇退

7年間、野田生中学校の生徒・先生方、保護者や地域の方、たくさんの人にお世話になりました。思い出は特に花火大会やカーニバルなどが大変でしたが、とても楽しかったです。また、どこかで会うと思いますので、声をかけていただければと思います。本当にありがとうございました。

今野 先生 名寄市立名寄中学校へ

4年間お世話に話になりました。ひたむきに頑張る子どもたちに良い刺激を受け、私自身も様々な学びを得た4年間でした。また、教育活動を支えてくださった保護者の方、地域の方々にも大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

紙面の都合上、4月の行事予定については掲載できませんでした。申し訳ありませんが、以下のリンクよりお願いいたします。

